

WHAT IS CLAIMED IS:

1. データ端末装置からデータ回線終端装置を介しての回線へのデータの送信を、前記データ端末装置から前記データ回線終端装置への前記データの送信と前記データ回線終端装置から前記回線への前記データの送信とを非同期で行う通信シーケンスであって、

前記データ端末装置から前記データ回線終端装置への前記データの転送の終了後の所定タイミングに前記データ回線終端装置からの前記データの送信が終了していないならば第1コマンドを前記データ回線終端装置から前記データ端末装置へと送り、

前記データ端末装置は前記第1コマンドを受けた後の任意のタイミングで第2コマンドを前記データ回線終端装置へと送り、

前記データ回線終端装置は前記第2コマンドを受けたことに応じ、前記データの送信が終了していないならば前記第1コマンドを、また前記データの送信が終了しているならば第3コマンドを前記データ端末装置へと送り、

さらに前記データ端末装置および前記データ回線終端装置は前記第3コマンドを授受した後にデータ送信終了後の手順を実行する。

2. 前記第2コマンドは前記データの送信の進捗状況を示す情報を含む請求項1に記載の通信シーケンス。

3. I T U - T (International Telecommunication Union-Telecommunication sector) の勧告 T. 32 を基礎とする請求項1に記載の通信シーケンス。

4. データ端末装置から第1シーケンスで送られてくるデータを受信する受信セクションと、

この受信セクションにより受信されたデータを前記第1シーケンスとは非同期な第2シーケンスで回線へと送信する送信セクションと、

前記受信セクションによる前記データの受信の終了後の所定タイミングに前記送信セクションによる前記データの回線への送信が終了していないならば第1コマンドを前記データ端末装置へと送る未終了通知セクションと、

第2コマンドを前記データ端末装置から受けたことに応じ、前記データの回線

回線への送信が終了していないならば前記第1コマンドを、また前記データの
前記回線への送信が終了しているならば第3コマンドを前記データ端末装置へと送
る応答セクションと、

前記第3コマンドを送った後にデータ送信終了後の手順を前記データ端末装置
との間で実行する終了処理セクションとを具備したデータ回線終端装置。

5 5. 応答セクションは、前記第2コマンドに前記データの送信の進捗状況を
示す情報を含ませる請求項4に記載のデータ回線終端装置。

6. 前記データ端末装置との通信をI T U-Tの勧告T. 32を基礎とする
通信シーケンスにより行う請求項4に記載のデータ回線終端装置。

10 7. データの受信と回線への前記データの送信とを非同期に行うデータ回線
終端装置を介しての前記回線へのデータの送信を行うデータ端末装置であって、

前記データ回線終端装置への前記データの転送の終了後、前記データ回線終端
装置から第1コマンドが送られた後の任意のタイミングで第2コマンドを前記デ
ータ回線終端装置へと送る問い合わせセクションと、

15 前記問い合わせセクションにより前記第2コマンドを送ったことに応じて前記
データ回線終端装置から第3コマンドが送られた後にデータ送信終了後の手順を
実行する終了処理セクションとを具備する。

8. 前記データ回線終端装置との通信をI T U-Tの勧告T. 32を基礎と
する通信シーケンスにより行う請求項7に記載のデータ端末装置。

20 9. データの受信と回線への前記データの送信とを非同期に行うデータ回線
終端装置に対して前記回線へと送信するべきデータを送信する機能を持つコンピ
ュータに、前記データの送信に関する制御を行わせる通信制御プログラムを格納
した記憶媒体であって、

前記通信制御プログラムは、

25 前記データ回線終端装置への前記データの転送の終了後、前記データ回線終端
装置から第1コマンドが送られた後の任意のタイミングで第2コマンドを前記デ
ータ回線終端装置へと送る問い合わせセクションと、

前記問い合わせセクションにより前記第2コマンドを送ったことに応じて前記
データ回線終端装置から第3コマンドが送られた後にデータ送信終了後の手順を

実行する終了処理セクションとして前記コンピュータを動作させるプログラムである。